

「まだ怖い！」第67回定期総会は書面表決で

町会は3月11日(土)、第11回役員会を開催し、4月29日に予定している第67回定期総会の開催にむけた議題について協議しました。とくに令和5年度の活動計画案については5月8日以降、感染症法の分類が2類から5類へと引き下げられ、様々な制約が解除されるという新たな情勢を踏まえて、町会も今後の活動の基本をコロナ以前に戻すことを確認しました。

但し、定期総会開催については過去10年常に100名以上の参加者を数えており、直近でも平成30年が114名、令和元年が106名など、今回も相当数が見込まれると想定する必要があります。感染者数が大幅に減少している状況とはいえ、コロナ以前のように会場を参加者でいっぱい埋め尽くして開催していいのかどうか真剣に議論しました。その結果、「コロナはやはり怖いと認識すべき」「開催は時期尚早」「感染しやすいお年寄りも多い」など物理的にみても対面での開催を避けるべきだとの意見が多く、昨年同様に「書面表決」で行うことを満場一致で決定しました。

防犯灯のLED化と市への移管は令和6年1月から

八王子市は町会・自治会が所有する防犯灯を市へ移管しLED灯に更新する「八王子市防犯灯公有化及びLED化事業」を令和5年度から実施することにし、移管手続きを行ってきましたが、この度、移管時期について令和6年1月から実施することを初めて明らかにしました。すでに町会では第66回定期総会で八王子市への無償移管について確認してきており、今後も必要な手続きについては事業が早期実現できるように協力していきます。なお、これまでと変わることは①防犯灯の所有権が代わること。②防犯灯の設置は市が行うことであり、防犯灯を移管することによるメリットは①町会の負担が軽減されること。②防犯灯の適正な配置により地域の防犯対策が強化されること。③LED化によって脱炭素社会の実現に近づくことなどです。なお、町会内の防犯灯の設置数は177本です。

町会短信

□お悔やみを申し上げます

7区 大久保弥生様 (享年49歳) 11月15日ご逝去
7区 甲斐 和子様 (享年84歳) 2月1日ご逝去

□プラスパータウン(12区)で空き巣

昨年、タイヤやオートバイが盗まれたプラスパータウンで、2月26日(日)の夕方、家族が留守している間に空き巣に入られました。高尾警察署は3月1日、さくら台入口の防犯カメラを開示してほしいと町会に連絡があり協力しました。犯人はまだ捕まっていません。全国で相次ぐ特殊詐欺グループによる強盗事件も発生していることから戸締りをしっかりと心がけましょう。不審者が現れたら直ちに警察に連絡をしてください。

□長房地区青少対：一斉クリーン活動

3月4日(土)、長房地区青少年対策委員会による地域の美化活動が実施されました。船田町会は10時に人形塚公園に集合、長房中学校までの通学路のごみや空き缶など清掃しました。これには町会役員をはじめ、子供会など30人が参加しました。

□東京都の地域底力事業助成を活用し、安否確認訓練

防災部(高橋修一部長)と消防団(大野光晴部長)は3月5日、合同会議を行い、来年度の町会防災訓練を「安否確認、救出・救護」で実施することを確認しました。これを実施するために東京都の地域底力事業助成(20万円)を活用し、「安否確認カード」の全戸配布を計画します。具体的な内容については今後、レディースクラブにも加わっていただき検討していくことにしました。

□3年ぶり納涼祭開催で4月に検討委員会

納涼祭はコロナ禍で2年間中止しましたが、今年は開催する予定です。ただし、従前の実施内容にとらわれず、改革できるものについては大胆に踏み込んで実施する予定です。5月以降の実行委員会では時間が限定されているために早めに結論を出さなければなりません。4月8日(土)に区長、協力団体代表者をはじめ、各分野の経験者に参加していただき、実施内容について検討していくことにします。

